

30号部隊倉庫・参考館屋根等補修工事

件名	30号部隊倉庫・参考館屋根等補修工事	縮尺	
種別	表紙	図面番号	1 / 8
	陸上自衛隊システム通信・サイバー学校総務部管理課	作成日	R8. 5. 28

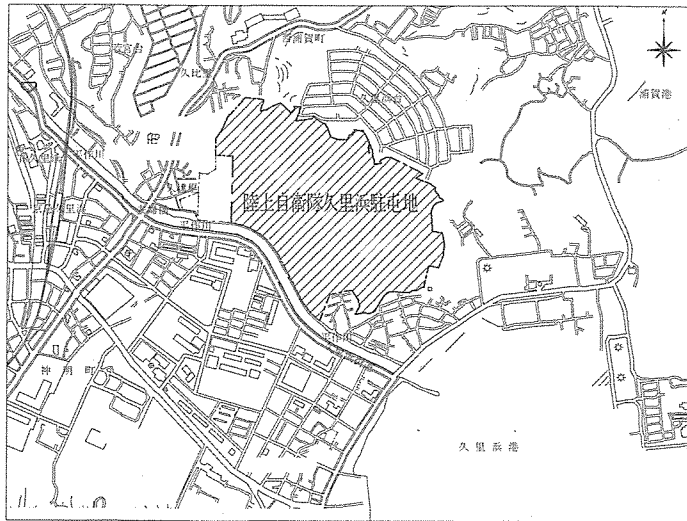
仕 様 書

1	工 事 件 名	30号部隊倉庫・参考館屋根等補修工事
2	工 事 場 所	神奈川県横須賀市久比里2-1-1 陸上自衛隊久里浜駐屯地
3	工 事 工 期	契約締結日から令和9年1月29日まで
4	工 事 概 要	屋根・外壁補修 一式
5	一 般 事 項	

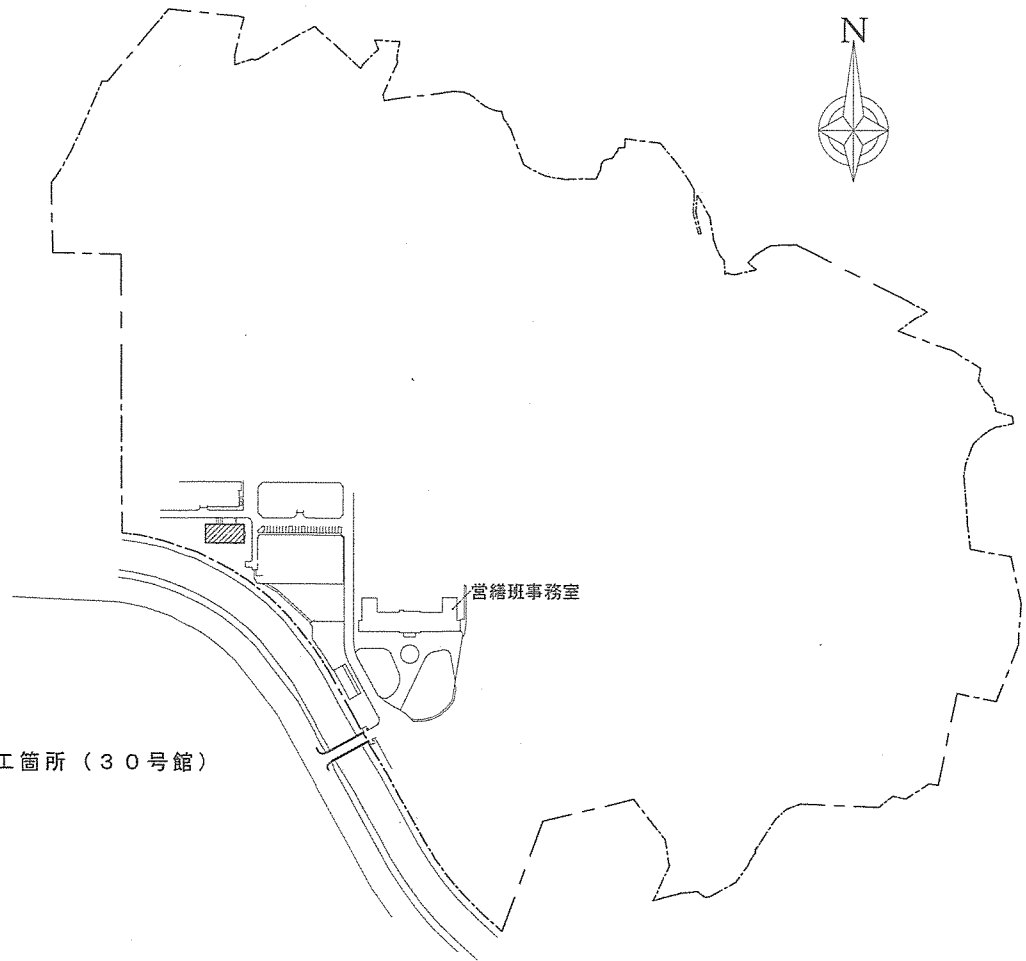
- (1) 本仕様書は、陸上自衛隊久里浜駐屯地で実施する「30号部隊倉庫・参考館屋根等補修工事」について、必要な事項を規定する。
- (2) 本仕様書及び図面に記載のない事項については、「公共建築工事標準仕様書」及び「公共建築改修工事標準仕様書」（以下、標準仕様書等）による他、関係諸法令基準による。
- (3) 本仕様書の記載事項に疑義を生じた場合は、すべて監督官と協議する。
- (4) 本工事实施に際し、本仕様書に明記なき事項についても施工上、当然処置すべき事項は請負業者の責任において実施するものとする。
- (5) 現場の納まり及び取り合わせ等により軽微な変更の必要性が生じた場合は監督官と協議し実施するものとする。
- (6) 請負業者は現場代理人を指名し、関係諸法令に従い本工事の工程管理、品質管理及び施工に従事する者の技術上の指導監督を行うと共に、火災、盗難、その他の災害の防止について十分注意を払う。また、工事現場においては、常に整理整頓を行い、特に危険箇所の点検を行う等の事故防止に努めること。なお、工事災害等は請負業者が自らその責任を負う。
- (7) 仮設材料以外の材料はすべて新品として、JIS規格等の適用品とする。これらの適用品以外の物については、監督官と協議する。
- (8) 工事写真は工事着工前、完成後、工事隠ぺいとなる箇所、材料搬入、主要な工事段階の工事状況、その他監督官の指示により計測等を実施した箇所の写真を撮影し、A4写真帳にまとめ官側に提出する。
- (9) 工事に必要な電気・水道は、原則として請負業者の負担により発電機及び給水タンク等を設置する。やむを得なく官側の施設を使用する場合は有償とし、請負業者の責任においてメーター等を設置する。その場合の支払い方法は別に示す。
- (10) 工事による発生材は発生材調書を作成し官側に提出すること。その際、売払い可能な発生材は監督官の示す場所に集積すること。また、産業廃棄物の処理においては法規適正に処分を行うこと。また、アスベスト等有害物質の調査が必要な場合は請負業者の責任において実施する。

- (11) 発生材・資材等の搬入・搬出時は、既存施設に損傷を与えぬよう十分注意して作業を行う。また、万一損傷を与えた場合は請負業者の責任において復旧する。
 - (12) 竣工検査合格後、施工上の欠陥によるものとみられる不具合等の発生において請負業者はその責を1年間負うものとする。
- 6 特記事項
建築工事
- (1) 足場等は労働安全衛生法、建築基準法、建設工事公衆災害防止対策要綱、その他関係法令に基づき適切な材料及び構造のものとし、適切に管理する。
 - (2) 屋根工事における脱落事故防止対策はJIS A 9710（屋根工事事用足場及び施工方法）の施工標準に基づく足場等を使用する。
 - (3) 壁・天井下地（内装・外装）の使用材料は杉又は松を使用する。
 - (4) 壁・天井下地（内装・外装）の接合具は下記のとおりとする。
ア 釘（JIS A 5508）（ステンレス製）
イ 木ねじ（JIS B 1112（十字穴付き木ねじ））（ステンレス製）
 - (5) 天井の使用材料はロックウール化粧吸音板（JIS A 6301）とし1重張りとする。
 - (6) 壁（内装）の使用材料はせっこうボード（JIS A 6901）とする。
 - (7) 小ねじ等の材種及び形状に関しては、取付材料に適したものを使用する。ただし、鋼製ものは亜鉛メッキ当の防錆処理をされたもの、外壁など湿気が多い箇所はステンレス製とする。
 - (8) 張付け工法は、標準仕様書19章内装工事表19.7.3B種とする。
 - (9) 屋根の使用材料は鉄板大波（76波）とし、亜鉛メッキ加工を使用する。
 - (10) 軒どいは塩化ビニル製幅150mm及び接着材はといの製造所の指定するもの、縦どいはJIS K 6741（硬質ポリ塩化ビニル管）幅90mm以上及び継手はJIS K 6739（排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手）を使用する。
 - (11) ガルバリウム鋼板はJIS G 3322とする。また、小ねじ類は上記で示したとおりとする。
 - (12) 軒天部の防水はJIS A 6021（建築用塗膜防水材料）の屋根用に基づきウレタンゴム系高伸長形を使用し標準仕様書9章防水工事表9.5.1X-2（密着工法）とする。

件名	30号部隊倉庫・参考館屋根等補修工事	縮尺	
種別	仕 様 書	図面番号	2 / 8
陸上自衛隊システム通信・サイバー学校総務部管理課		作成日	R8.5.28



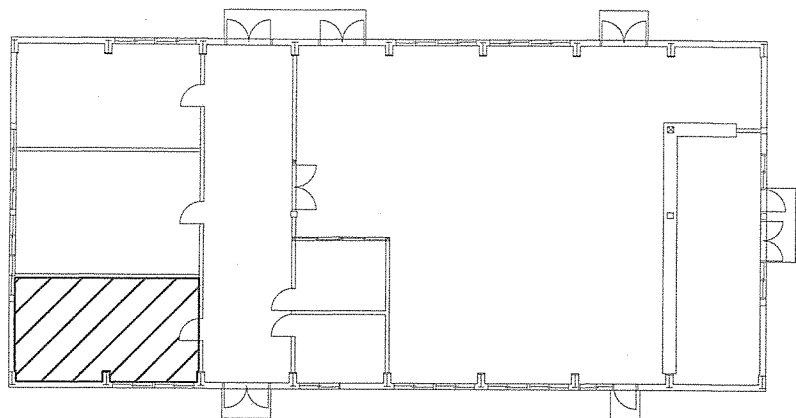
駐屯地案内図 S : 1/250,000



▨ : 施工箇所 (30号館)

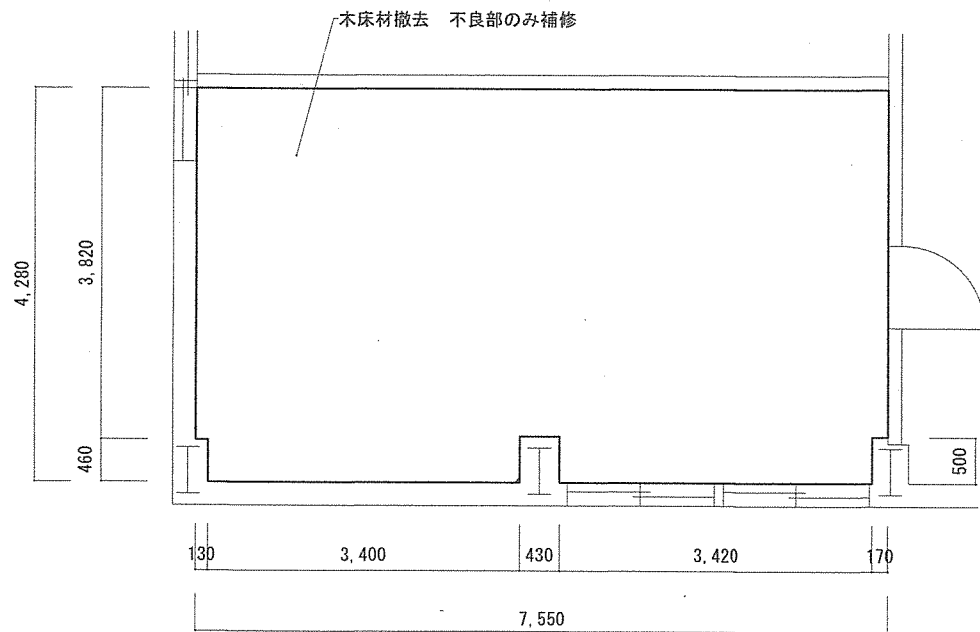
駐屯地配置図 S : 1/6000

件名	30号部隊倉庫・参考館屋根等補修工事	縮尺	図示
種別	駐屯地案内図・配置図	図面番号	3 / 8
	陸上自衛隊システム通信・サイバー学校総務部管理課	作成日	R8.5.28

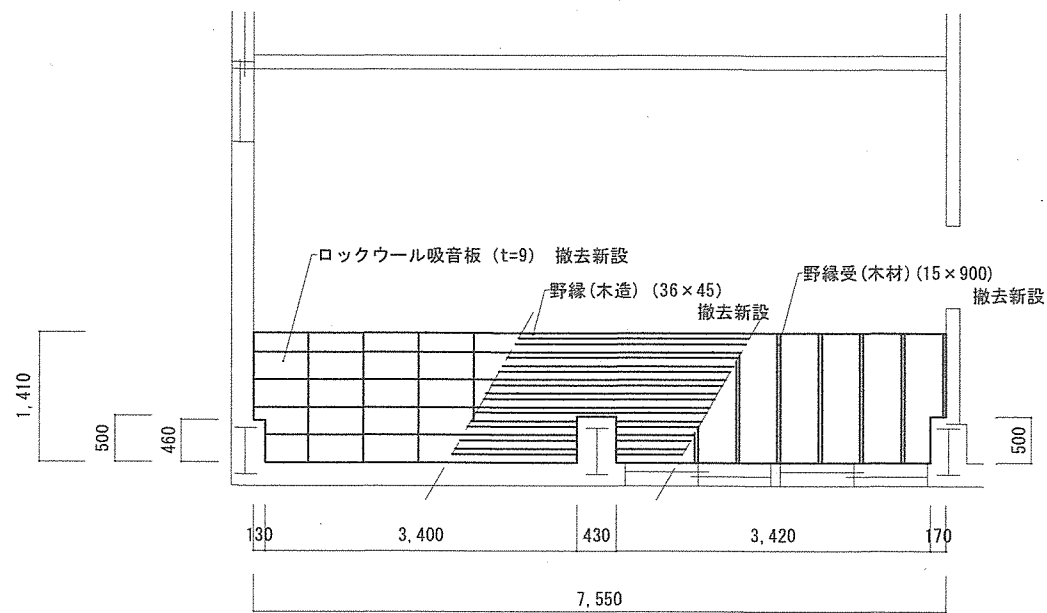


平面図 S:1/300

▨ : 施工箇所

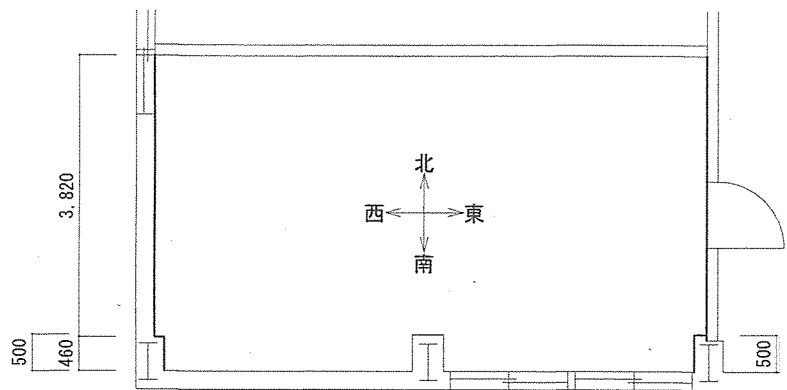


床 平面図 S:1/100

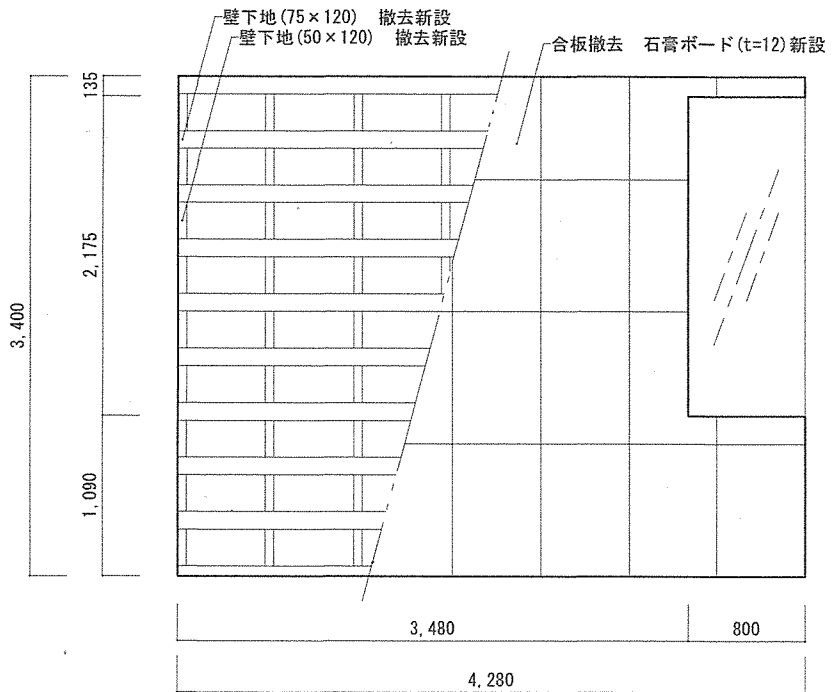


天井 平面図 S:1/100

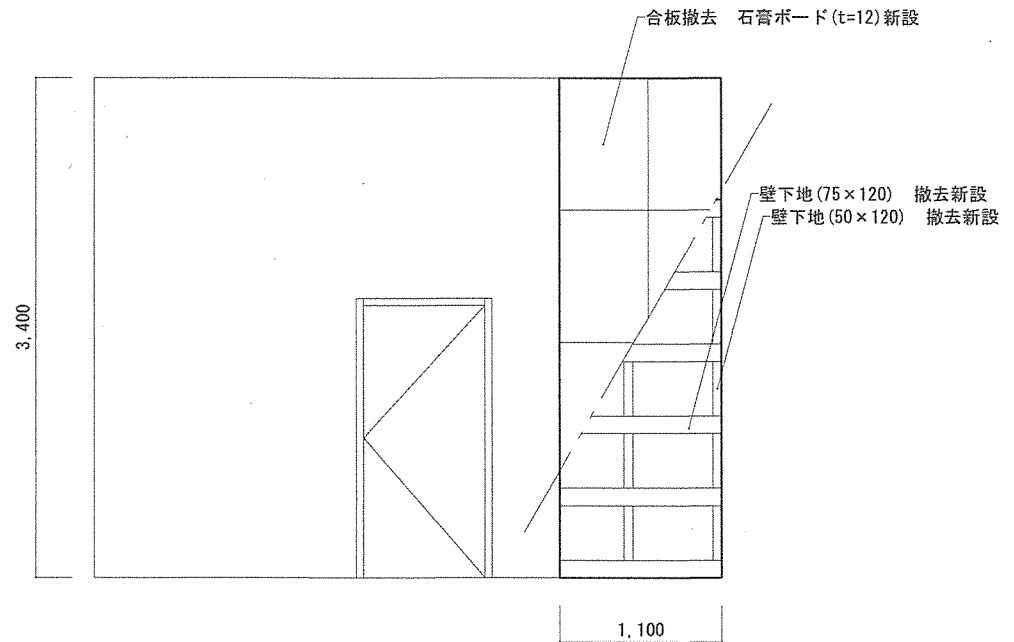
件名	30号部隊倉庫・参考館屋根等補修工事	縮尺	図示
種別	平面図	図面番号	4 / 8
陸上自衛隊システム通信・サイバー学校総務部管理課		作成日	RS.5.28



展開図 S:1/100

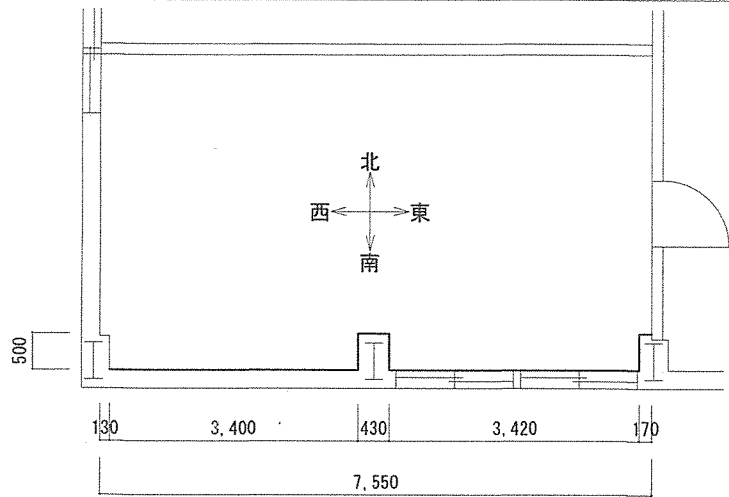


西面展開図 S:1/50

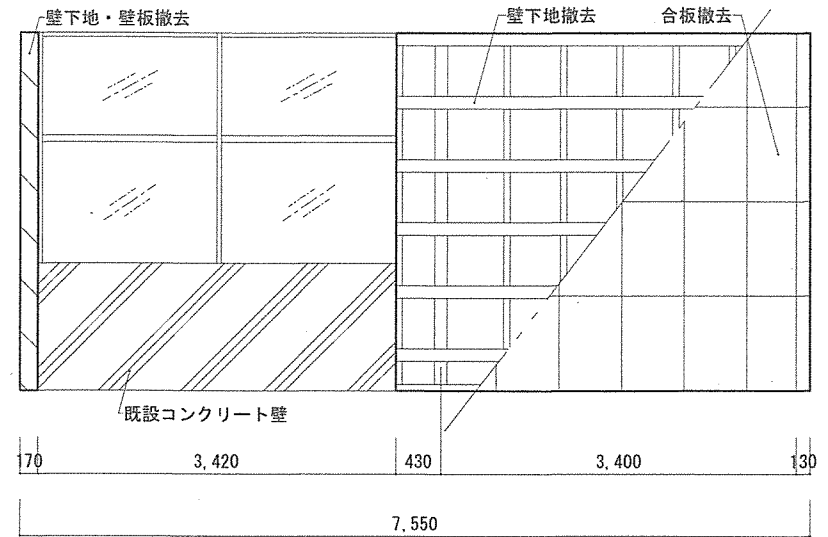


東面展開図 S:1/50

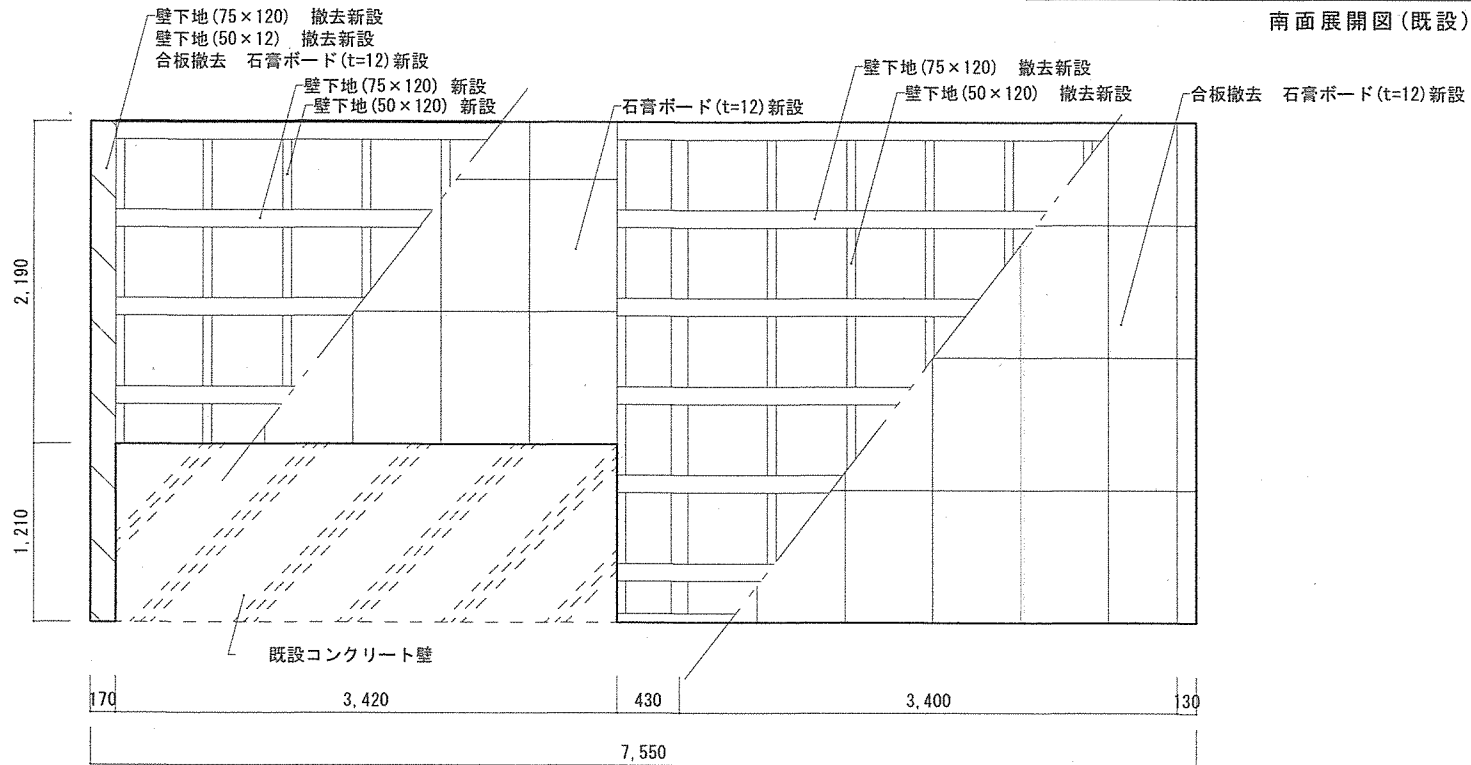
件名	30号部隊倉庫・参考館屋根等補修工事	縮尺		図示	
種別	展開図(西面・東面)	図面番号	5 / 8		
陸上自衛隊システム通信・サイバー学校総務部管理課		作成日	R8.5.28		



展開図 S:1/100

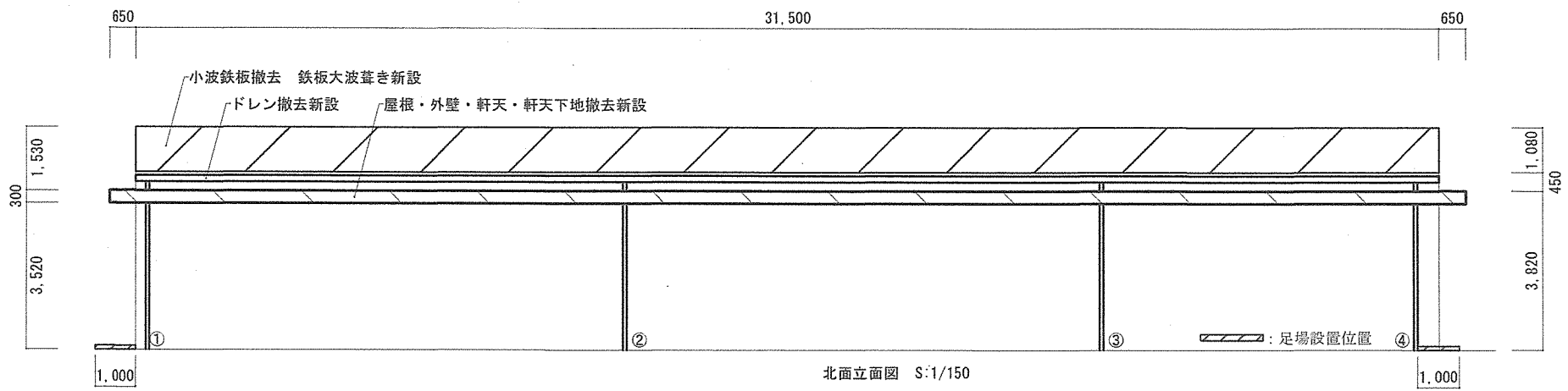
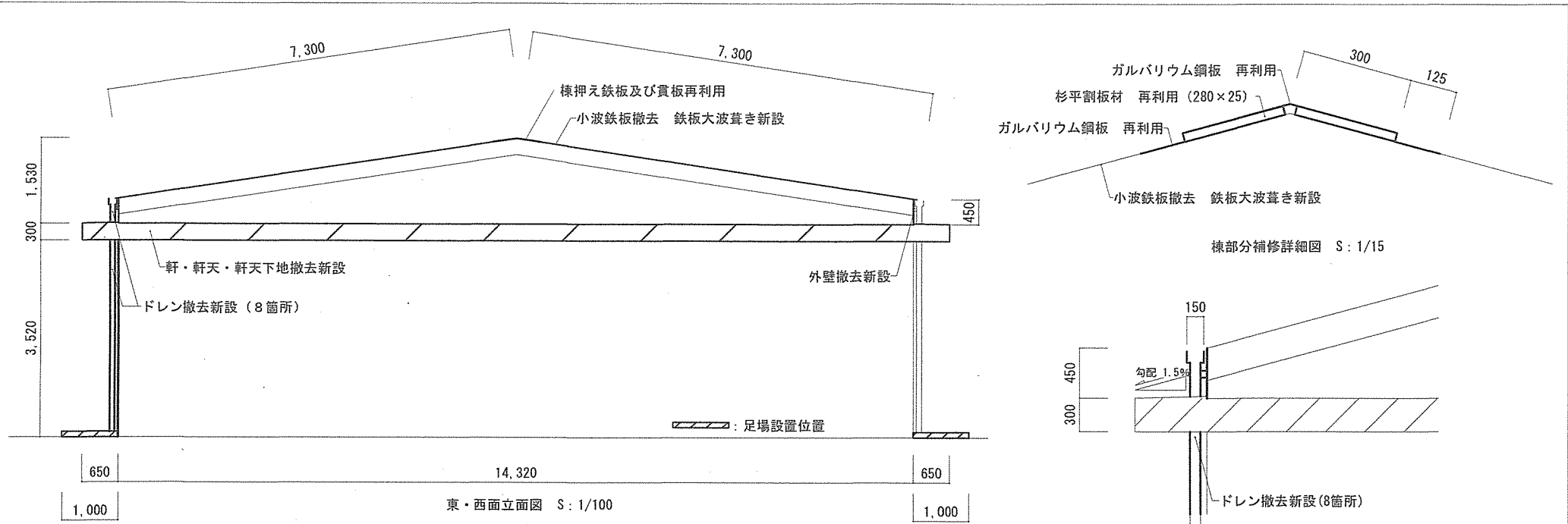


南面展開図(既設) S:1/70

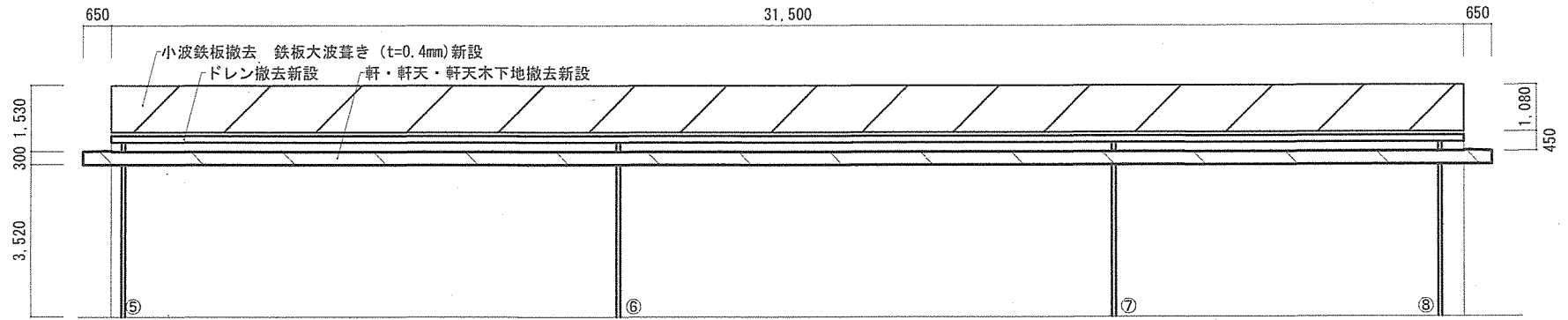


南面展開図(新設) S:1/50

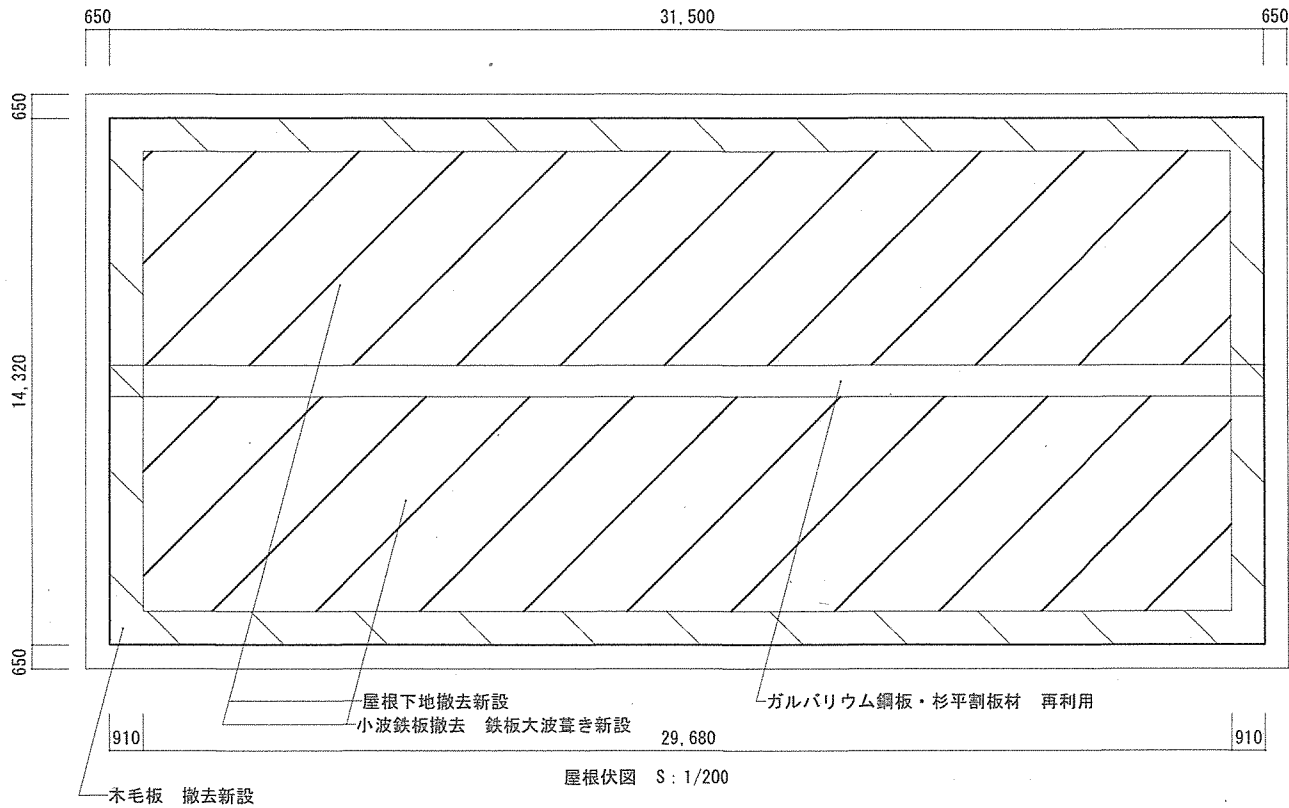
件名	30号部隊倉庫・参考館屋根等補修工事	縮尺	図示
種別	展開図(南面)	図面番号	6/8
陸上自衛隊システム通信・サイバー学校総務部管理課		作成日	R8.5.28



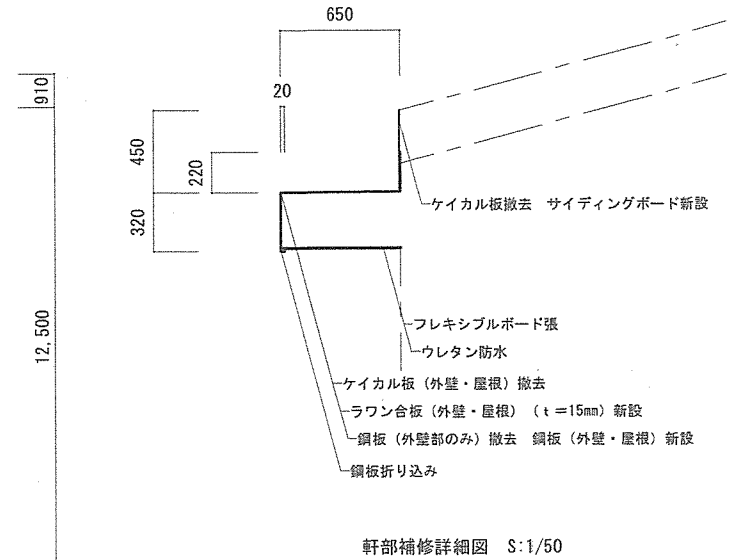
件名	30号部隊倉庫・参考館屋根等補修工事	縮尺	図示
種別	立面図・詳細図	図面番号	7 / 8
陸上自衛隊システム通信・サイバー学校総務部管理課		作成日	R8.5.28



南面立面図 S:1/150



屋根伏図 S:1/200



軒部補修詳細図 S:1/50

件名	30号部隊倉庫・参考館屋根等補修工事	縮尺	図示
種別	立面図・詳細図・伏図	図面番号	8 / 8
陸上自衛隊システム通信・サイバー学校総務部管理課		作成日	R8.5.28

数量算出書

No	名	称場	所	等計	算	式	数量	単位	備考
1	建築工事								
(1)	建築工事								
ア	墨出し				$(4.28*7.55) - ((0.46*0.13) + (0.5*0.43) + (0.5*0.17))$		31.95	m ²	
イ	養生・整理整頓後片付け	屋内			$(4.28*7.55) - ((0.46*0.13) + (0.5*0.43) + (0.5*0.17))$		31.95	m ²	
ウ	養生・整理整頓後片付け	屋外			$(32.8*1)*2 + (15.62*1)*2$		96.84	m ²	
エ	枠組本足場(手すり先行方式)	600枠(500布枠)			$(32.8*1)*2 + (15.62*1)*2$		96.84	m ²	
オ	内部仕上足場	脚立足場 階高4.0m以下			$(4.28*7.55) - ((0.46*0.13) + (0.5*0.43) + (0.5*0.13))$		31.97	m ²	
カ	仮設運搬	トラック4t積み					2.00	日	
キ	仮設運搬	トラック4t積み					2.00	日	
ク	トラック運搬						2.00	日	
ケ	壁胴縁組				$(3.4*4.28) - (2.175*0.8) + (3.4*1.1) + (3.4*0.17) + ((3.4*0.5)*4) + (3.42*2.19) + (3.4*0.43) + (3.4*3.53)$		44.88	m ²	
コ	壁 せっこうボード張り(突付け)				$(3.4*4.28) - (2.175*0.8) + (3.4*1.1) + (3.4*0.17) + ((3.4*0.5)*3) + (3.42*2.19) + (3.4*0.43) + (3.4*3.53)$		43.18	m ²	
サ	天井下地組				$(7.55*1.41) - ((0.46*0.13) + (0.5*0.43) + (0.5*0.13))$		10.31	m ²	
シ	天井 ロックウール吸音板張り(内部用)				$(7.55*1.41) - ((0.46*0.13) + (0.5*0.43) + (0.5*0.13))$		10.31	m ²	
ス	塩化ビニル軒どい				31.5*2		63.00	m	
セ	硬質ポリ塩化ビニル管とい				4.27*8		34.16	m	
ソ	鉄板大波				$(31.5*7.3)*2$		459.90	m ²	
タ	屋根下地板張り	屋根下地(軒部分)			$((32.8*0.65)*2) + ((14.6*0.65)*2)$		61.62	m ²	
チ	リップ溝形鋼	不良部					1.00	式	
ツ	壁胴縁組	外壁木下地			$((31.5*0.45)*2) + ((14.32*0.45)*2)$		41.24	m ²	
テ	サイディングボード張り	外壁			$((31.5*0.45)*2) + ((14.32*0.45)*2)$		41.24	m ²	
ト	ラワン合板張り	屋根			$((32.8*0.65)*2) + ((14.32*0.65)*2)$		61.26	m ²	
ナ	フレキシブルボード板張り(突付け)	軒天			$((32.8*0.65)*2) + ((14.32*0.65)*2)$		61.26	m ²	
ニ	ラワン合板張り	外壁			$((32.8*0.65)*2) + ((14.32*0.65)*2)$		61.26	m ²	
ヌ	カラーガルバリウム鋼板	外壁			$((32.8*1.21)*2) + ((14.6*1.21)*2)$		114.71	m ²	
ネ	ウレタン防水	軒天			$((32.8*0.65)*2) + ((14.32*0.65)*2)$		61.26	m ²	
ノ	棟脱着						1.00	式	
(2)	撤去								
ア	床	内装			$(4.28*7.55) - ((0.46*0.13) + (0.5*0.43) + (0.5*0.13))$		31.97	m ²	
イ	壁合板・ボード撤去	内装			$(3.4*4.28) - (2.175*0.8) + (3.4*1.1) + (3.4*0.17) + ((3.4*0.5)*3) + (3.42*2.19) + (3.4*0.43) + (3.4*3.53)$		43.18	m ²	
ウ	壁下地撤去	内装			$(3.4*4.28) - (2.175*0.8) + (3.4*1.1) + (3.4*0.17) + ((3.4*0.5)*3) + (3.42*2.19) + (3.4*0.43) + (3.4*3.53)$		43.18	m ²	
エ	天井合板・ボード撤去	内装			$(7.55*1.41) - ((0.46*0.13) + (0.5*0.43) + (0.5*0.13))$		10.31	m ²	
オ	天井下地撤去	内装			$(7.55*1.41) - ((0.46*0.13) + (0.5*0.43) + (0.5*0.13))$		10.31	m ²	
カ	天井合板・ボード撤去	屋根			$((32.8*0.65)*2) + ((14.6*0.65)*2)$		61.62	m ²	
キ	天井下地撤去	屋根			$((32.8*0.65)*2) + ((14.6*0.65)*2)$		61.62	m ²	
ク	屋根下地(木毛板)	不良部のみ			$((0.91*14.32)*2) + ((0.91*29.68)*2)$		80.08	m ²	
ケ	壁合板・ボード撤去	外壁			$((31.5*0.45)*2) + ((14.6*0.45)*2)$		41.49	m ²	
コ	壁下地撤去	外壁			$((31.5*0.45)*2) + ((14.6*0.45)*2)$		41.49	m ²	
サ	壁合板・ボード撤去	軒天			$((32.8*0.65)*2) + ((14.6*0.65)*2)$		61.62	m ²	
シ	壁下地撤去	軒天			$((32.8*0.65)*2) + ((14.6*0.65)*2)$		61.62	m ²	
ス	小波鉄板撤去				$(31.5*7.3)*2$		459.90	m ²	
セ	軒通撤去				31.5*2		63.00	m	
ソ	ドレン撤去						8.00	箇所	